



World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.47

Edition June 20th, 2017

ワールドカラテデー

2000人の大規模セミナー

6月17日(土)、WKFがドイツのミュンヘンにおいて「ワールドカラテデー」を開催しました。2024年以降のオリンピック採用を目指す意欲と、国際的な空手人気をアピールすることを目的としたイベントです。

体育館にコートを10面設置し、分野別に一流講師を招いたセミナーを行ないました。5大陸から老若男女問わず2000名近くの空手愛好家が集まり、さらに何千人ものフォロワーがインターネット生中継でこのイベントを視聴しました。

全空連が製作した「Karate Olympic Forever」の動画も記者会見で放送され好評でした。講師を務めた荒賀龍太郎選手、植草歩選手のセッションは、生徒がコートに入りきれないほどの人気ぶりで、模範試合では荒賀選手は上段蹴りを2度決めて会場を盛り上げ、植草選手も圧倒的な勝利を収めていました。

テグラ・ロルーペ氏が来場

昨秋の世界選手権に続き、テグラ・ロルーペ氏(元マラソン世界記録保持者)をお招きし、ワールドカラテデーをご覧いただきました。

式典では若い選手へのアドバイスとして「先生や保護者、仲間の話をよく聞きましょう」と述べたほか、「空手が大好きなら、一生懸命練習すれば必ずチャンスがやってきます。今日は皆さんの礼儀正しさを見て、学ぶものがありました。他のスポーツも空手から学ぶところが大きいと思います」



(上) ドイツでも大人気の荒賀選手。
(下) 伝統技法を学ぶセッションも盛況でした。

ます」とスピーチしていました。

「テグラ・ロルーペ平和基金」を通じて空手の普及に協力したいとの意思表示をしていただき、基金が支援するアフリカ地域に空手用マットを寄付できないか等の具体的な相談もありました。WKFとしてできる限りのサポートをしていきます。

*ワールドカラテデーのハイライトを右QRコードからご覧になれます。



世界空手連盟 事務総長

奈藏稔ス

世界空手連盟 事務総長事務所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-8-10 セイコー虎ノ門ビル7階
電話 03-3519-8520 FAX 03-3519-8521 wkf@wkf-gs.jp